

演劇／オペラ／音楽劇 —— 音楽と演劇のコラボレーション

## 藤倉大×岡田利規

# 『リビングルームのメタモルフォーシス』をめぐって

Collaboration across Theatre and Music

*Dai FUJIKURA returns to Meiji Gakuin University with Toshiki OKADA*



藤倉 大

©Ayane Shindo

2023

7/4 Tue.

Open 18:30

Start 19:00

入場無料  
・  
予約不要



岡田 利規

©Kikuko Usuyama

講師 : 岡田利規(演劇作家／小説家 チェルフィッチュ主宰) 藤倉大(作曲家)

モデレーター : 岡部真一郎(明治学院大学文学部芸術学科教授)

演奏 : アンサンブル・ノマド  
(Cl: 菊地秀夫 Vn: 花田和加子 川口静華 Vla: 甲斐史子 Vc: 竹本聖子 Cel: 及川夕美)

2023年7月4日(火) 18:30開場 19:00開始

会場 明治学院大学白金校舎アートホール

主催 : 明治学院大学文学部芸術学科/明治学院大学言語文化研究所/日本アルバン・ベルク協会

後援 : 在日オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム ブリティッシュ・カウンシル

オーストリア文化フォーラム



お問い合わせ : 明治学院大学文学部芸術学科 art@ltr.meijigakuin.ac.jp

幅広いジャンルで国際的に注目を集め続けている2人のアーティスト、  
チェルフィッチュ主宰の演劇作家／小説家岡田利規とロンドン在住の作曲家藤倉大を白金キャンパスに招きます。  
ウィーン芸術週間の委嘱により二人は本格的なコラボレーションを行ない、2023年5月、世界初演された音楽劇  
『リビングルームのメタモルフォーシス』において、大きな成果をあげたばかりです。

2021年、『夕鶴』で初めてオペラの演出を手がけた岡田と2020年に新国立劇場で世界初演された  
『アルマゲドンの夢』をはじめ、既に幾つもの作品でオペラの世界に新たな風を吹き込んできた藤倉は、  
「音楽劇」というジャンルで新たにどのような地平を切り開いたのでしょうか。  
それぞれの分野の最先端で活発に活動する同世代のアーティスト2人によるクロストークは、  
共同作業の諸相、また、その裏側、そして核心部分を明らかにするところとなるでしょう。

藤倉作品の演奏も、作曲家が絶大な信頼を寄せるアンサンブル・ノマドにより、併せて行います。

研究者や学生、そして音楽／演劇／現代芸術の愛好家はもとより、広く一般に開かれた催しです。  
多くの方々のご参加をお待ちしています。

【文中敬称略】

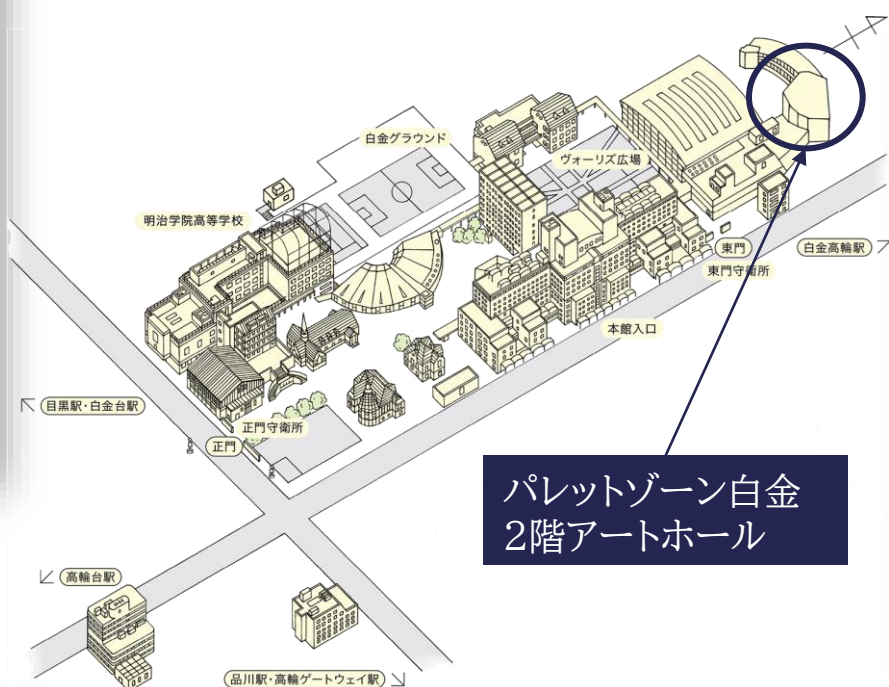
## 会場アクセス



東京メトロ南北線 / 都営地下鉄三田線  
「白金台」駅 2番出口より徒歩約7分

東京メトロ南北線 / 都営地下鉄三田線  
「白金高輪」駅 1番出口より徒歩約7分

JR「目黒」駅、「品川」駅より  
都バス(品93系統)で10分「明治学院前」下車



パレットゾーン白金  
2階アートホール